

テーマの決め方、資料の探し方について

5 1、概要

皆様は日々の真宗学の勉強はいかがでしょうか？卒業論文提出まで約半年となり、そろそろテーマを決める、早い人は卒論を書き始めている時期となりました。私の説明資料では主にテーマの決め方、資料の探し方について少しお話させていただきたいと思います。

2、テーマの決め方

10 ①キーワードを見つける

これまで3年間真宗学を学んできたことから、自分が興味を持った、面白いと思ったキーワードを見ていきましょう。はじめは具体的でなくても大丈夫です。キーワードの見つけ方の例をいくつか挙げるので、参考にしてみてください。

【例1】これまでの講義レジュメを振り返ってみる

15 →基礎演習、真宗学概論、講読、特殊講義のレジュメを読み返してみましよう。何か疑問に思ったことやここが面白い！と感じたところはないでしょうか。

【例2】今まで読んだ書籍・論文等から見てみる

→これまで講義、自分のレポートに使用した書籍・論文等で気になった箇所を見てみましょう。

20 【例3】自分自身と関連付けてみる

→住んでいる地域が一緒、誕生日が一緒等、自分自身と関連付けて考えてみましょう。

・・・キーワードの一例として、

25	教義学：「回向観」「来迎観」「六字釈」「親鸞」「助正論」etc
	教理史：「善導」「選択本願念仏集」「無量寿経」「浄土論」etc
	教学史：「覚如」「戦時教学」「排耶論」「蓮如」etc
	伝道学：「ビハーラ」「ターミナルケア」「ボランティア」「SDGs」etc

②選んだキーワードを具体的に絞っていく

30 次に先程選んだキーワードから徐々に具体的に絞っていきます。キーワードを具体的にしていくと書籍や論文が探しやすくなります。

【例1】先生と相談してみる

35 →卒業論文ほど丁寧に指導していただける機会は今後一生ないかもしれません。たくさん質問して助言を頂き、卒業論文に活かしましょう。先生方は多くの卒業生の論文を指導してきているので、卒業論文として成り立たせることが難しそうなキーワードも一目で

見抜くことができます。助言をいただく際は必ず事前に連絡をとり、訪ねるようにしてください。

【例2】先輩に聞いてみる

→合同研究室では、大学院生の先輩がほぼ毎日おられます。先輩達も皆さんと同じように卒業論文を書いた経験があるので、的確に教えてくださると思います。

【例3】関連した書籍・論文等を読んでみる

→キーワードと関連した書籍・論文を読んでみましょう。決定したキーワードの理解、新たな疑問が見つかるかもしれません。書籍・論文等の資料の探し方は次に紹介しますので、ぜひ参照してください。

10 3、資料の探し方について

いざ、テーマが決まっても中々テーマに合った資料の探し方がわからない方もおられます。ゼミ等で既に教えられているかもしれませんが、改めて探す方法についてご紹介致します。

①各大学の検索システム

15 各大学図書館の検索システムでは、その図書館にある書籍や論文雑誌を検索することが出来ます。

②CiNii(サイニー)

論文検索ならまずここ。最近の論文だけではなく、昔の論文や博士論文も検索できます。※但し、雑誌によっては出てこない場合もあります。その場合は「INBUDS(インド学
20 仏教学論文データベース)」で検索してみると出てくる場合があります。

③先生や先輩に聞く

先生はテーマに関する入門的なものから専門的なものまで多く知っておられます。どれを参考にすればよいか不安な時は聞いてみましょう。また、合同研究室の先輩も様々な書籍を知っております。合同研究室に来て聞いてみるのも1つの手です。

25 4、おわりに

以上、テーマの決め方や資料の探し方についてお話させていただきました。テーマは早めに決めておくことで、資料探しや読み込みがスムーズに進みます。読み込む際に、自分が引用したいと思った箇所に付箋を貼っておくと、後で参照しやすくなり、再読の手間を省くことができるのでおすすめです。

30 卒業論文の執筆と就職活動が重なる方も多いかと思いますが、論文作成・就活・休息のバランスを取りながら、メリハリをつけて取り組むと良いと思います。お互いに情報共有や進捗状況を把握できるので、友人と一緒に進めるのも良い方法の1つです。

年末年始に卒業論文のことなんて考えたくないですよね？書きながら年越しなんて絶対避けたい！そのためには、今からの資料集が本当に大切です。忙しい中でも少しずつ読み
35 進め、付箋を貼っていきましょう。そして、楽しい年末年始を迎えましょう！

卒業論文作成に向けてのスケジュール

L26M006 千葉太智

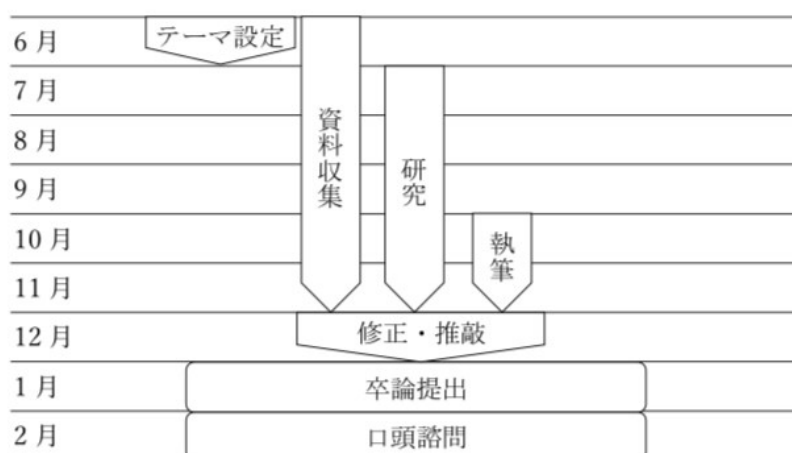
1. 概要

- 5 卒業論文提出時期も近づいてまいりました。ここからの半年強はあっという間に過ぎるかと思えます。充実させるためにも、楽しむためにも、卒業論文を終わらせましょう。その助力となれば幸いです。主にスケジュールに関し説明させていただきます。

2. スケジュールの大まかな流れ

- 10 6月から翌年2月にかけて、テーマ設定・資料収集・研究・執筆・修正推敲という段階を経て、卒論提出、口頭諮問に移ります。

※あくまでも一例ですので、必ず下記に沿って作成しなければいけないことはありません。



3. 段階別のスケジュール

- 15 【6月 卒論のテーマ設定期間、資料収集期間】
- ・卒業論文作成において最も重要なのはテーマ設定です。自分の興味があるものでなければ、なにも出来ません。最初から明確なものでなくとも、方向性は持つておきましょう。
 - ・テーマをざっくり持つためには、興味のある分野の本などをみても重要です。なのでテーマ設定と資料収集はつきものになります。
- 20 【7月～9月 資料収集、☆研究期間】
- ・書籍や論文を読みましょう。

・読んでもすぐ忘れるので、おすすめはコピーを取り、直接線を引くことです。ワードに文章として残すことも有用です。つまり、資料収集と執筆は重なります。

・できれば、夏休み前に一項であってもしっかり論文調で書くことをお勧めします。そうすることで感覚がつかめると思います。

5

【10月～11月 論文執筆期間・卒論題目提出期間】

・本格的に執筆に入る時期かと思います。この時点で参考文献、引用の仕方に気を付け正式な形で書いておきましょう。後々訂正するのはこの上なく面倒です。

10 ・順調に進んでいる人は、ばらばらに書いた項や節が散乱していると思います。それを整えつつ、論点を明確にすることを心掛け全体を完成させていきましょう。

・何も進んでいない人もいます。最終日まで図書館で執筆することになるので避けましょう。

【12月 修正・推敲期間】

15 ・ゼミの先生に提出し、ご意見・アドバイスを頂きましょう。

・誤字脱字、参考文献の体裁などに気を付けましょう。

【1月 卒論提出期間】

・例年1月の初週に提出なので日付と締切時間、提出する様式、体裁を確認しましょう。

20

【2月 口頭諮問対策期間】

・2月上旬に主審・副審による口頭諮問があります。自身の卒論を説明できるように、質問に対応できるようにしておきましょう。

4. 最後に

25 卒業論文は人によって思いは異なるでしょうが、必ず書かなければなりません。そのうえでやはり大切なのはテーマ設定です。

30 当然、親鸞そのものを論じることや、仏教を広く学んで親鸞を捉えようとする方法もあります。ですが、真宗学は実際に幅広い分野に関連させ論じることができます。キリスト教との比較、現代インドの宗教者（他宗教の宗教者のテキストの読み方、他力や悪人正機に類する思想）との比較など多種多様です。もし、そもそも宗教、真宗に全く興味がないとしても、何故興味がないのか細かく自己分析して調べると、それはそれで立派な論文になると思います。なにより自分の学生生活、4年間も費やした学び、時間に自信を与えてくれるのではないのでしょうか。

35 自分に合ったテーマをまず考え、資料を集めつつ手を動かしましょう。きっと自分で頑張ったと思える論文になり、学生生活の思い出の一つになると思います。